

毎月コンサートを開催するうちに、福知山の皆さんにも活動を知っていただくようになり、小学校、商工会議所青年部、市民病院などからも呼んでいただくようになりました。また、福知山の和太鼓ユニット「ひとつ」のメンバーの方々を知り合いとなり、福知山を活性化したいという思いに共感し、一緒に演奏するようになりました。福知山駅の北側にある福知山ファミリーに行ったとき、子どもの頃から親しんでいて、大変賑わっていた施設がこんなに寂れてしまったことは非常に残念に思いました。ファミリーの今後の可能性を感じてもらおうと、福知山成美高校の吹奏楽部や、福知山の若者に協力してもらって、9月にファミリーでコンサートを開催しました。コンサート開催の直前には、ファミリーが年内に閉鎖されることが明らかになりましたが、駅の北側にも、人が集まり、にぎわう場が必要であると訴えて、京都新聞と読売新聞に掲載していただきました。

問. 現在の活動を教えてください。

答. 12月のフレッシュコンサートは終わりました。12月17日の夜には、このカフェにて、クリスマスコンサートを開催します。また、12月31日、年越し大晦日ライブ in 明覚寺というイベントを開催します。吉田佐和子と、和太鼓ユニット「ひとつ」との初めての自主公演コラボライブです。明るい福知山であってほしいと、テーマに「音楽で終わり、音楽で迎える」をかけた、今回の年越しライブを行います。現在、ライブのための練習を行っており、今日もこれから夜久野町まで行って、太鼓ユニットとの合同練習を行います。その他にも、福知山のいろいろな団体から呼んでいただき、ミニコンサートを開いており、ほぼ毎週のように、大阪から福知山に帰っています。

問. これからの夢、ビジョンについて語ってください。

答. 2011年は和太鼓ユニット「ひとつ」と一緒に、音楽と地域活性化を絡めた活動を行いたいと思っています。厚生会館で毎月コンサートを開催してきましたが、活動を行う中で、これまで演奏会に足を運んだことがないという方に、私の音楽を知ってほしいと思うようになりました。先日、住宅街の中でコンサートを行なったところ、多くの地元の方が集まってきてくれました。これからは、いろんな地域でコンサートを開催して、より身近なところで、たくさんの方に来てもらいたいと思います。特にお子さんや、お年寄りの方を対象にしたコンサートを行なっていきたいです。福知山で活動するようになり、信念を持ってらっしゃる店があったり、活発に活動されている人とつながっていただきました。福知山には、素晴らしいものがあるのに、それがバラバラでつながっていないと思います。自分自身がつながってもらったように、私は音楽で、福知山をつなげていきたいと思っています。現在2012年の5月26日、27日の2日間、福知山厚生会館の全ホールを押さえています。そのときには、いろいろおもしろいイベントをやろうと相談しているところです。

問. 課題・悩みはありますか。

答. 資金面で悩んでいます。毎月のフレッシュコンサートも、当初の120名の参加者があればよいのですが、40名くらいの参加になると、会場代や遠方からの演奏者の交通費を出して、収支が赤字になってしまいます。会場代が無料の施設を使うと、入場料をいただくこともできないという状況です。運営面では、自分がいつも福知山にいるわけでないのに、福知山で信頼できる仲間を増やしたいと思っています。私たちの思いに賛同してくれる人が必要です。

(今回の訪問を終えて)

大阪に生活拠点があり、大阪と福知山を往復しながら音楽活動をされている吉田さんに連絡を取り、福知山で演奏の練習をされる前に時間を取っていただきました。吉田さんは、福知山に頻繁に通われて、福知山をもっと活性化したいと精力的に活動されています。吉田さんや和太鼓ユニットの若者たちが、今後どのような活動をしていくのか、引き続き注目したいと思います。取材したカフェは、オムライスが美味しいということでしたので、お近くにお寄りの方は一度ご賞味ください。

団体名 Happy* Cafe style Project
代表 吉田 佐和子さん
事業内容 音楽と地域活性化を絡めた活動
ブログアドレス <http://profile.ameba.jp/sawako0527/>



平成22年度ゆめ企画コンテスト助成団体事業報告

平成22年度ゆめ企画コンテスト助成団体であるカモシネマ実行委員会の報告を紹介します。

事業名	夏の鴨川座 カモシネマ6
事業目的	市街地を流れる鴨川は美しい自然を手軽に楽しむことができる場所であり、そんな鴨川を「好きになるきっかけを作る」のが本事業の目的であり、ひいては美化啓発にもつながっていくと考えております。
日時	平成22年8月21日
場所	鴨川沿いの広場(今出川付近)にて
参加者数	当日のスタッフ 約60名 来場者数 840名以上
事業内容	11:00 スタッフ集合 13:00 スタッフによる情宣開始(出町柳、三条、四条) 15:00 スクリーンの設営開始 清掃活動(加茂大橋~荒神橋間) 16:30 映写機の準備開始 18:30 開場 19:30 上映開始 21:30 上映終了 23:00 撤収完了
事業の成果と課題	来場者は目標としていた500名を大きく上回り、また清掃活動にも参加者があり、一般からの認知度が回数を重ねるごとに上ってきていることを実感できた。 今後の課題としては、やはり資金源のことが挙げられる。今回、私たちがフライヤー広告協賛費として回収できたのは支出全体の7割程度であり、次回以降の開催にあたっては、他の協賛方法、協賛相手の模索を行う必要がある。